



オープニングセレモニー (令和5年4月15日)

平成15年4月15日にエコールみよたが開館し、ちょうど20年経った令和5年4月15日にオープニングセレモニーを行いました。開館と同時に発足した御代田町青少年少女合唱団つばさの皆さんと、図書館コンサートにもご出演いただいている飯森加奈さんと小林恵美さんにご公演いただきました。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき第991回 ～加来徹バリトン・リサイタル ピアノ松岡あさひ～

御代田町にゆかりのある作曲家、武満徹さんの曲を歌われるバリトン歌手の加来徹さんと松岡あさひさんをお迎えしたコンサートを9月23日に開催しました。力強い歌声と情感あふれるピアノ演奏がエコールみよたを包み込みました。



第11回あさま寄席 ～エコールみよた 20周年記念公演～



第11回となるあさま寄席は、エコールみよた開館20周年を記念し、春風亭柳枝さんに加え、落語協会会長の柳亭市馬師匠、曲独楽の三増紋之助師匠に出演いただき、特別な寄席になりました。

20周年記念 クリアファイル

20周年を記念し、クリアファイルを全戸配布しました。この素敵な絵は御代田中学校美術部3年生の大槻星午さんが描いたものです。



二十歳を祝う会

令和5年度の二十歳を祝う会は御代田町出身のプロドラマー櫻井清隆さんをお招きし記念演奏会を行いました。



エコールみよた開館20周年 ～ともに歩んで20年～

令和5年度はエコールみよたが開館20周年を迎えた特別な1年でした。町民の皆さまには数々のイベントにご参加いただき、心より感謝申し上げます。また、皆さまと20年間を振り返りながらも、新たな出会いと共に素敵な時間を過ごすことができ、とても喜びを感じております。これからもエコールみよたが地域の拠点として皆さまにご活躍いただける場であり続けられるよう努めてまいります。

こども文化祭 ～音楽編～ (11月11日・12日)

開館20周年を記念して開催されたこども文化祭。音楽編の講師は「メリー・ジェーン」で有名なつのだ☆ひろさんと音楽教室の先生たちです。



1日目はつのださんが収集した世界各国の打楽器を見せていただき、その後グループに分かれてさまざまな楽器を演奏するためのテンポやリズム感を学びました。

2日目にはつのださんのミニコンサートを開催し、その中で子どもたちとのセッションが行われました。子どもたちは1日目の練習の成果を存分に発揮し、賑やかで楽しげな打楽器の音をホールに響かせていました。

子どもたちは打楽器の「叩けば音が出る」というシンプルながらも奥深い演奏方法に親しみながら、新たな音楽の世界を体験することができたことと思います。



こども文化祭 ～アート編～



アート編では「世界にひとつの貝殻アートを作ろう」をテーマにワークショップが行われました。講師はセラーズバレンタインアーティストの飯室はつえさん。

セラーズバレンタインとは、色とりどりの貝殻を組み合わせたアメリカ発祥の美しい作品です。

1日目は木の箱に貝殻を飾り付けて自分だけの宝箱を作り、2日目は円柱状のアクリルケースに貝殻と紙粘土を組み合わせて海と森を表したジオラマを作成しました。

子どもたちは好きな貝殻を選び、想像力を働かせて組み合わせることで世界に一つだけのアート作品を作り上げました。

こども文化祭は、子どもたちの想像力が育まれ、それぞれの個性が輝く場になりました。



新日本フィル主催 「著作権のお話とコンサート」 (2月28日)



新日本フィルハーモニー交響楽団(東京)の楽団員ら12名によるコンサートを開催しました。南北小学校の5、6年生と中学校1、2年生を対象に2公演を行い、『崖の上のポニョ』など9曲が披露されました。アンコールでは、御代田町に山荘を構えた作曲家、武満徹さんの『翼』が演奏され、会場は大きな拍手に包まれました。